

小学校 第6学年「図画工作科」シラバス

図画工作科の内容構成

次の3内容です。

- 楽しい造形活動をする。
- 絵や立体、つくりたいものをつくる。
- 関心をもって見る。

6年生の目標

- 創造的に表現したり鑑賞したりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにする。
- 材料などの特徴をとらえ、想像力を働かせて発想し、主題の表し方を構想するとともに、様々な表し方を工夫し、造形的な能力を高めるようにする。
- 親しみのある作品などから、よさや美しさを感じ取るとともに、それらを大切にするようにする。

★評価の観点

- ①「造形への関心・意欲・態度」
自分の思いをもって表現したり、鑑賞したりしながら、つくりだす喜びを味わおうとする。
→行動観察
- ②「発想や構想の能力」
感じたことや見たこと、材料や場所などの特徴を基に表したいことを思い付いたり、形や色、用途や構成などを考えたりしている。
→作品・作品への思いを書いた作文等
- ③「創造的な技能」
感覚を働かせたり経験を生かしたりしながら、表したいことに合わせて材料や用具を使い、様々な表し方を工夫している。
→作品・行動観察等
- ④「鑑賞の能力」
親しみある作品などの形や色などから、表現の意図や特徴をとらえたり、よさや美しさを感じ取ったりしている。
→作品を鑑賞して書いた作文・鑑賞態度等

	学習する題材の名称	主な学習内容
前期	・学級目標	・学級目標を分かりやすいように絵で表します。
	・墨から感じる形や色	・墨と水でできる形や色を試したり、特徴を生かしたりしながら、心地よい調和やリズム感のある絵に表します。
	・光のハーモニー	・ペットボトルを通して投影される形や色の特徴や変化を基に、光を当てた際の効果を試しながら、組み合わせ方や並べ方を工夫して表します。
	・心の中の美術館	・親しみのある絵画などの美術作品を見て、感じ取った印象や感想を、自分なりの形や色で絵に表すことを試みます。
後期	・ふれあいポスター	・絵と文字の配置など、知らせたい内容をどのように表したらよいか考え、アイデアスケッチをもとにポスターに表します。
	・修学旅行絵巻	・自分の表したい修学旅行の場面を構想し、構図や彩色の仕方を工夫しながら絵巻物に表します。
	・想像のつばさを広げて	・物語などを聞いて心を動かされた場面を選び、構図に合わせて、混色や重色などの水彩絵の具の技法を効果的に使って、絵に表します。
	・取り出した形	・抽象的な形の美しさに気づき、彫ったり削ったりしながら生まれてくる形の美しさを感じながら表します。
後期	・表し方をくふうして	・自分が大切に思う風景の美しさを感じながら、表したいことに合った視点や表現方法を考え、絵に表します。
	・卒業記念品制作	・思い出や記念になる作品の構想をねり、材料やつくり方を確認して、置く場所や使う場所を考えて制作します。